



南部地協通信

■発行/
連合佐賀南部地域協議会
■発行人責任者/
武 富 英 男

第 98 号

2019年4月1日

卯月

春暖の候、皆様におかれましては春闘真っ只中の単組ばかりかと思いが、我が単組も先日第1回目の団交（要求書提出）を行いこれから4月から5月にかけて勝負だと思身を引き締めているところです。

団交時も経営者側から「ものづくり」に対しての会社全体の技術力の向上を求められ、我々組合側も同意見であり技術力アップが未来への発展につながるのは明確なので

「ものづくり」に対しての独自の伝統文化や精神性を培い、若い技術者に受け継いで会社全体の底上げになればと思います。

今年の春闘も各単組・地協・連合が一致団結し、要求額へ少しでも近づけるように共に頑張りましょう。 T. Y



《4月の連合佐賀・地協の取り組み》

連合佐賀関係

- ◇ 2019年4月3日(水)
連合佐賀第18回執行委員会
- ◇ 2019年4月27日(土)
第90回佐賀県中央メーデー

南部地協関係

- ◇ 2019年4月10日(水)
地協第4回幹事会（四役会議合同）



- ◇ 2019年4月11日(木)
地区別単組交流集会（武雄杵島地区）
- ◇ 2019年4月10日(水)
地協青年委員会第2回幹事会
- ◇ 2019年4月27日(土)
第90回南部地協メーデー

地場中小民間激励行動！

- ・ 2019年4月 4日（木）（武雄杵島地区）
- ・ 2019年4月 9日（火）（多久小城地区）
- ・ 2019年4月11日（木）（鹿島地区）

☆ 2019春季生活闘争佐賀県中央総決起集会！



【中央総決起集会の団結ガンパロー】

連合佐賀は3月2日（土）、10時より佐賀市役所前公園において、連合佐賀構成組織、地域協議会およびご来賓の方々を含めた総勢約819名の参加のもと、「2019春季生活闘争・3.2佐賀県中央総決起集会」を開催した。

集会では、青柳会長より改めて今次春季生活闘争の位置づけや政治情勢等について話をされました。「今次春季生活闘争は本部方針を踏まえ、①持続性、②月例賃金、③広がり、④賃金底上げ、⑤人への投資、の5つこだわりを持った交渉を構成組織全体で展開していきたい。また、働き方改革関連法についての話しがされました。

集会には来賓として、大串衆議院議員、社民党佐賀県連幹事長の徳光県議、連合佐賀議員懇談会幹事長の江口県議、労福協・事業体を代表し全労済佐賀推進本部の宮島本部長より連帯と激励の挨拶を受けた。その後、連合佐賀青年委員会の白谷委員長より集会アピール文を読み上げ・採択し、石橋会長代行のガンパロー三唱で集会を閉会した。

集会後は、佐賀市役所公園から佐賀中央郵便局までパレードを行い、社会に広く春季生活闘争のアピールと世論喚起を行った。

地協からの参加は、稗田幹事・武富事務局長・江頭職員の3名でした。



☆ 2019春季生活闘争南部地協総決起集会！



【木寺議長による団結ガンパロー】

- とき 2019年3月15日(金) 18:30～
- ところ 武雄市文化会館「大集会室A」
- 参加 27単組・来賓・地協役員・事務局 計69名

3月13日に第1先行労組の賃上げ回答が出されました。内容は昨年を割り込む回答が相次いだ。しかし、地協内地場労組の2019春闘は今から始まります。

南部地協管内の地場労組の闘いの気運の盛り上げと意思統一を図るため、南部地協総決起集会を開催しました。集会では、青柳連合佐賀会長より挨拶を受け、少子化の中で、「人手不足」が大きな問題になっている。春闘の交渉の中でも「人財」について労使で協議をしてもらいたと話されました。来賓の大串代議士からは、統計不正問題は、賃金水準をごまかしています。皆さんの怒りを「統一地方選」「参議院選」にぶつけて下さい。

その後、統一地方選の連合佐賀推薦候補の3名より決意表明を頂きました。地協での春闘の経過報告と今後の取り組みについて、武富地協事務局長が提起をしました。

また、3単組より職場での取り組み状況報告を受け、最後に木寺議長の「2019春闘・統一地方選の勝利」の力強い団結ガンパローで終了しました。



【OER労組 納富副支部長】



【祐徳薬品労組 田中委員長】



【JSSK労組 鉄本副委員長】

日	曜	4月行事予定	日	曜	5月行事予定
1	月		1	水	
2	火		2	木	
3	水	連合佐賀第18回執行委員会 藤津鹿島地区労福協会計監査	3	金	
4	木	地場中小民間労組激励行動(武雄杵島) 小城多久地区労福協会計監査	4	土	
5	金	杵島武雄地区労福協会計監査	5	日	
6	土		6	月	
7	日	統一地方選挙(県議会議員)投・開票日	7	火	
8	月		8	水	
9	火	地場中小民間労組激励行動(多久・小城)	9	木	
10	水	地協第4回幹事会(四役会議合同)	10	金	
11	木	地場中小民間労組激励行動(鹿島) 2019春闘地区別単組交流集会(武雄・杵島)	11	土	
12	金		12	日	
13	土		13	月	
14	日	統一地方選挙(市議会議員)告示	14	火	
15	月		15	水	地協第5回幹事会(四役会議合同)
16	火	地協青年委員会第2回幹事会	16	木	
17	水		17	金	
18	木		18	土	
19	金		19	日	
20	土		20	月	
21	日	統一地方選挙(市議会議員)投・開票日	21	火	
22	月		22	水	
23	火	地協第1回役員推薦委員会(予定)	23	木	
24	水		24	金	
25	木		25	土	
26	金		26	日	
27	土	第90回佐賀県中央メーデー 第90回南部地協メーデー	27	月	
28	日		28	火	
29	月		29	水	地協働き方改革関連法学習会
30	火		30	木	
			31	金	

☆ 2019春季生活闘争南部地協学習会開催!



【学習会風景】

- とき 2019年3月28日(木) 18:30~
- ところ 武雄市「勤労者福祉会館」
- 参加 23単組・役員・青年委員会・事務局 計49名

これから本番を迎える地場労組の春季生活闘争の取り組みを、地協全体として盛り上げていくために、再度連合佐賀の2019春闘方針等の確認をする意味で開催しました。

今後、職場での交渉を強めて行きましょう。

高祖副事務局長より連合全体の情報・佐賀県内の春闘の情報を説明いただき、意見交換を行いました。意見として、「県内の賃金水準等の資料を提供してほしい。要求・交渉の参考にした。」

また、働き方改革関連法の長時間労働、36条協定についてもお話をいただきました。地協としましての関連法の学習会を5月に武雄労基署に説明の依頼をしています。

今後も地協として地域春闘を盛り上げていきます。

メーデーとは



第90回 連合佐賀南部地協メーデー
 日時 4月27日(土)10:00~
 場所 武雄市文化会館大ホール

お楽しみ抽選券

5月1日のメーデー(May Day)は、古くからヨーロッパでは「夏の訪れを祝う日」とされ祝日とされてきました。

一方で、低賃金と長時間労働に苦しめられていた米国の労働者がゼネラルストライキ(全国的な規模で行われる労働争議)を行ったのが1886年の5月1日で、彼らは翌年以降も5月1日にゼネストを実施。この動きが世界の労働組合に広まり、1890年5月1日に第1回国際メーデーが多くの国で開催されました。これが今に続く「労働者の祭典」としてのメーデーの起源となったのです。

日本では1920年5月2日に第1回メーデーが東京・上野公園で開かれました。第二次世界大戦中は政府により開催が禁止されましたが、戦後、労働組合の活動再開とともに再び開かれるようになり、日本の労働者の地位や労働条件の向上、権利拡大をはじめ、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展、恒久平和の希求に深く貢献し、その役割を果たしてきました。現在のメーデーは、米国の労働者が労働条件の改善を訴えたその想いを受け継ぎつつ、働く仲間とお互いをねぎらい、たたえ合いながら、家族や地域の皆さんにも楽しんでもらえる一大イベントとして世界中で愛されています。